

Gallery スケジュール欄に載らない写真展を紹介するコーナー

らんだむ

★スギ☆カナさん写真展がよこはま動物園ズーラシアで 10月23日～11月1日に「キノボリカンガルーが暮らす森の写真展」が開催されている。場所はズーラシア内のころこロッジ。10月24日には①パプアニューギニアの楽器に触れてみよう②飼育担当者とのトークショーのイベントが開催される。問合せはTel.045-959-1000。

★猿田るみ写真展「忘却の海(壱拾)」10月31日まで猿田るみさんのシリーズ「忘却の海」がCOEXIST & OuchiGalleryNY(Tel.03-6803-2035)で開催される。副題は「月の音に魅せられて」。展示はシルバーゼラチンプリント16×20インチ。

★現代ハイツギャラリー Den&STで糸井潤写真展10月28日～11月9日まで「STAND THE TEST OF TIME」が開催される。問合せはTel.03-3469-1659。

★足利市立美術館で「足利風景一旅の視線、地の視線」10月30日～11月28日に開催。歴史のある足利の風景を対象に、7名の写真家が新たに撮影した作品によって行われる展覧会。足利を見知らぬ地として訪れた5名の作品を「旅の視線」とし、足利と縁の深い2名の作品を、あえて旅する心を持って馴染みのある場所を見つめた

「地の視線」とすることで展示を構成している。出品作家は尾仲浩二／小林のりお／島村美紀／白石ちえこ／吉増剛造／田邊晴子／山田利男。入場料は一般400円。会期中にワークショップなどが行われる。問合せはTel.0284-43-3131。

★渋谷区文化総合センター大和田完成で田沼武能写真展 渋谷区が大和田に文化・教育・健康・福祉の拠点としての複合施設が11月に完成するのを機に11月21日～12月12日に田沼武能写真展「笑顔大好き地球の子」を開催する。場所は区民学習センター展示ロビーで約60点を開設記念事業として展示するもの。問合せはTel.03-3464-3251。

★川崎市市民ミュージアムで木村伊兵衛写真賞35周年記念展11月13日～1月10日に近年の受賞作である第30回から第35回の作品と、昭和を代表する写真家でありスナッ

プの名手である木村伊兵衛の作品、そして第1回(1975年度)から第29回(2003年度)までの受賞作品のハイライトを展示する。11月20日には鷹野隆大トークショーも開催される。入場料は一般600円。問合せはTel.044-754-4500。

★フジフィルムスクエア写真歴史博物館で「土門拳展『室生寺』」11月30日まで第1部、12月1日～1月31日が第2部として、土門拳の初期の代表作のひとつである写真集「室生寺」に収録された49点の作品を2回に分けて展示する。室生寺は土門拳が40年通い詰め、代表作「古寺巡礼」の原点となった奈良県宇陀市の山寺。

★72Galleryで「今、この写真家と仕事がしたい！」写真展Vol.3 10月27日～11月14日にテラウチマサトセレクトとして開催される。10月30日にトークイベントが予定されている。問合せはTel.03-5524-6994。

写真展 自薦 いろいろ 他薦

※フレームマン・ギンザ・サロンで「土木を撮るV」11月12日～18日に開催。写真が好きな土木関係者と土木が好きな写真家による写真展。今回の出品者は17名。現在進行中の土木プロジェクトから世界遺産級の歴史的構造物まで多種多様な土木の姿を紹介する。土木を撮る会事務局はTel.044-934-6966。

※ギャラリー CORSOで第4回タムロン写真同好会グループ写真展 11月14日～21日に開催。第4回を迎えたグループ展の今回のテーマは「かえる」。

タムロンは11月1日で創業60周年を迎えることになり、人というなら還暦を迎えることになり、還暦から「かえる」を連想してさまざまな「かえる」をグループの面々が写真で表現している。展示は銀塩からデジタル各種のプリント作品を約50点展示する予定。

短 信

◆STA フォトスクールが受講生募集 コースは従来のカルチャーセンターとは異なった指導方法で写真の本質を考えていくことを主眼に置いている。写真の歴史、写真展の見方など

尾仲浩二氏作品

